

## 卒業生（レジェンド）紹介【四谷大塚 NET おおたかの森校初のレジェンド】

合格校：市川中・昭和学院秀英中・江戸川学園取手中・開智中

23年10月に当校舎は開校いたしました。彼女は23年10月に小学5年生として入塾してきました。10月の段階で、小学5年生、入試までは1年ちょい。中学受験としては、決して、長い期間とは言えませんでした。

入学時のこと、保護者の方と話をした後、本人もつれてきていただき、入塾するかどうかが決意・決断を求めるための面談を行いました。開校したばかりの校舎なので、私（小林）も甘いことを言えばいいものの、受験の厳しさや大変さ、それによって得られる喜びなど、熱く語ってしまいました。その時、ご両親もいる中で彼女は泣いてしまいました。

あとから猛反省です。もうちょっと営業トークをしても良かったのではないかと。そう言われればその通り、何の反論もできません。たぶん入塾はしないだろうなあ。とあきらめていたところ、数日後に入塾希望の電話があり、「この子は本物の受験生になるな。」と直感しました。

その後の彼女の活躍は目覚ましく、順調にコース成績を上げ、四谷大塚のコースの中で最高位のSコースに入るまでに至りました。特に夏休み以降の覚悟に満ちた彼女の表情を忘れることはないでしょう。

中学受験は厳しいです。誰もが受かるものではありません。しかし、得られるものも多いと思います。彼女は一生使える「努力するという能力」と、「結果を出すための効率の良いやり方」を身につけました。

どうせやるなら、家族・塾・本人とチームを組んで、一丸となってやってみませんか？  
そこにお子様の成長があると思います。